

令和6年度三次中学校区 実践報告資料



三次市立河内小学校
三次市立三次小学校
三次市立三次中学校

研究主任
研究主任
研究主任

黒田 珠央
大内 和子
阪本 千弥

目次

1. 三次中学校区の研究構想

2. 探究を充実させる柱

- ・ 探究的な学びを中核にしたカリキュラム開発
- ・ P B L の考え方を取り入れた総合的な学習の時間の単元開発

3. 本年度の実践事例

4. 成果と課題及び今後の改善方策等

みよし学園の特色

探究 × 地域社会との共創

※共創：課題の解決策がない中でも、他者と協働し、試行錯誤しながら納得解を見出したり、新たな価値を創造したりすることを目指すこと。

キャリア観の構築（まちづくりに参画・貢献し、高い志を持つ児童生徒）

PBLの考え方を取り
入れた単元構想

コミュニティ・
スクールの活用

小中連携

教科横断

みよし学園小中一貫教育目標

まちづくりに参画・貢献し、高い志を持つ
児童生徒の育成

みよし学園が育成を目指す資質・能力

- ・ コミュニケーション能力
- ・ 協調性
- ・ 主体性

| みよし学園が 育成を目指す資質・能力 | 定義 |
|-----------------------|-------------------------------------------------|
| コミュニケーション能力 | 自分の考えを持ち，他者の思いを受け止め，言葉で伝え合うことを通して，互いを理解し，認め合える。 |
| 協調性 | 目的と目標を共有し，目標達成のために，自らの役割を理解し，他者と協力できる。 |
| 主体性 | 自らの夢と志を持ち，自ら行動することで新たな価値を生み出し，積極的に他に貢献しようとする。 |

研究テーマ

主体的な学びにつながる自己指導能力の育成

～コミュニティ・スクールを活用した探究カリキュラム開発を通して～



R 3～R 5

キャリア教育の充実を中核としたカリキュラム開発事業

R 5 年度の成果

- ・前年度の課題であった協調性に向上がみられた。
→地域協働学習やふるさと発見の取組・外部人材の活用の効果

更に高めさせたい

R 5 年度の課題

- ・中学校のコミュニケーション能力と小中学校の主体性に課題がみられる。
→他者との関わりはあるものの、取組が計画(案)中心のものや参加中心となっていた。

克服させたい

PBLの考え方を取り入れて、地域に参画して貢献できる取組にしていく。

研究構想図

教育目標の達成

三次中学校区が育成を目指す資質・能力の育成

コミュニケーション能力

自分の考えを持ち、他者の思いを受け止め、言葉で伝え合うことを通して、互いを理解し、認め合える。

協調性

目的と目標を共有し、目標達成のために、自らの役割を理解し、他者と協力できる。

主体性

自らの夢と志を持ち、自ら行動することで新たな価値を生み出し、積極的に他に貢献しようとする。

PBLの考え方を取り入れた単元構想

- ・ 実生活や実社会に基づいた課題設定
- ・ 全体を見据えた活動計画の立案と実行

コミュニティ・スクールの活用

- ・ 地域や専門家からの評価や支援
- ・ 多様な他者との関わりによる視野の広がり

教育目標が達成される

児童生徒の資質・能力が育成される

PBLの考え方を取り入れた単元構想とコミュニティ・スクールを活用した探究的な学び

みよし学園が育成を目指す資質・能力の系統表 ～ みよし学園の全ての教育活動で児童・生徒の資質・能力の育成を目指して ～ R6.7.5 版

| | 定義 | 小学校低学年 | 小学校中学年 | 小学校高学年 中学校第1学年 | 中学校第2学年 中学校第3学年 |
|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| コミュニケーション能力 | <p>自分の考えを持ち、他者の思いを受け止め、言葉で伝え合うことを通して、互いを理解し、認め合える。</p> <p>高めるための手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> 目的を共有し、その達成に効果的かどうかという視点で話し合う。 自分の考えをもつ時間を十分に確保する。 相手の意見だけではなく、その意見に込められた想いや考え方を考えさせる。 | <p>○自分の思いや考えを、進んで友達^{※1}に伝えることができる。</p> <p>○友達^{※1}の考えを聞いて、自分の考えとの違いに気づくことができる。</p> <p>○課題解決には、話し合うことが必要であることがわかる。</p> | <p>○自分の考えを持ち、自分と友達^{※1}の思いや考えの違いを意識できる。</p> <p>○自分の思いや考えを、分かりやすく伝えることができる。</p> <p>○自分の考えと比較しながら友達^{※1}の考えを聞くことができる。</p> <p>○課題解決には、話し合うことが必要であることがわかる。</p> | <p>○自分の考えを持ち、自分と他者^{※2}の思いや考えを比較検討しながら聞くことができる。</p> <p>○根拠もとに筋道を立てて伝えることで、互いを理解し合うことができる。</p> <p>○自分の考えと他者^{※2}の考えを論理的に比較検討することで考えを深めることができる。</p> <p>○他者と論議することで考えが発展することのよさがわかる。</p> | <p>○根拠を明確にしながら自分の考えを持ち、他者^{※2}の思いや考えを理解することができる。</p> <p>○言葉で伝え合うことを通して、互いを認め、尊重し合うことができる。</p> <p>○課題に対する視点を明確に持つことができる。</p> <p>○他者^{※2}の考えを活用することができる。</p> <p>○根拠や合理性などを問う意識や論議することの価値がわかる。</p> |
| 協調性 | <p>目的と目標を共有し、目標達成のために、自らの役割を理解し、他者と協力できる。</p> <p>高めるための手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題と達成された姿を共有する。 それぞれの特性(好きなこと・興味があること等)をもとに役割を確認させる。 | <p>○一人では解決が難しい課題に対して、友達^{※1}と協力して取り組むことができる。</p> | <p>○一人では解決が難しい課題に対して、友達^{※1}とともに解決方法を考えることができる。</p> <p>○一緒に取り組むことができる。</p> | <p>○一人では解決が難しい課題に対して、他者^{※2}とともによりよい解決方法を考えることができる。</p> <p>○協働して取り組むことができる。</p> | <p>○一人では解決が難しい課題に対して、自ら積極的に他者^{※2}と関わり、ともにより良い解決方法を導くことができる。</p> <p>○解決に向けて協働して取り組むことができる。</p> |
| 主体性 | <p>自らの夢と志を持ち、自ら行動することで新たな価値を生み出し、積極的に他に貢献しようとする。</p> <p>高めるための手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の特性に気付かせる。 社会で活躍している大人と出会い、多様な考え方に触れさせる。 自分がどのように社会に関わっていきたいのかを考えさせる。 | <p>○日々の生活の中で、自分が取り組むべき課題が分かる。</p> <p>○物事に進んで取り組むことができる。</p> | <p>○日々の生活の中で、自己の課題に対して、自ら目標を設定することができる。</p> <p>○自らの判断で行動することができる。</p> | <p>○日々の生活の中で、自己や社会の課題に対して、自ら目標を設定することができる。</p> <p>○自らの判断で、よりよい取組方法を模索しながら行動することができる。</p> | <p>○日々の生活の中で、自己や社会の課題に対して、自ら目標を設定することができる。</p> <p>○周囲への感謝の心を持ち、自らの判断で、自他の幸福のためによりよい取組方法を模索しながら信念をもって行動することができる。</p> |

※1・・・友達：同じ学級・学年の児童生徒等、学校生活において自分の周りで生活する人

※2・・・他者：学校生活だけではなく、地域住民等、社会で暮らす全ての人

資質・能力の系統表

1 研究構想

2 探究の柱

3 実践事例

4 成果と課題

| 河内小 | 生活科 | | 総合的な学習の時間 | | | |
|------|-------------------------------------|----|----------------------------------------------|----|-----------------------------------------------|----|
| | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 |
| 单元名 | たのしい秋いっぱい うごくくわたしのおもちゃ | | 河内のまち・人・もの きらきら☆かがやけ! | | つながる河内 ～人と人のつながりプロジェクト～ | |
| 小单元① | ・地域の自然を知る ・おもちゃづくりのたからもの | | 河内の町のよさや課題を知り、町づくりを参画しよう(地域の方の思いや課題、現状などを調査) | | 河内のよさや課題を知る (地域の方の思いや課題、現状を知る。【しあわせこうち食堂】) | |
| 小单元② | ・地域で見つけた秋の新発見 ・色々な形を見つけて、おもちゃづくり | | 自分達にできることを考えよう ・きらきら体操 ・はぶ草茶カフェ | | 【しあわせこうち食堂】の改善策(昨年度までの活動を基に)を考え、実際に活動する | |
| 小单元③ | ・みんなであそぼう (他校または、保育所園児との交流) | | 自分達にできることを実行しよう オープンスクールやふれあいフェスタ等で発表 | | これまでの活動のまとめ(改善策)【しあわせこうち食堂】で行う | |
| 小单元④ | | | | | | |

| 三次小 | 生活科 | | 総合的な学習の時間 | | | |
|------|-------------------------------|--------------------|-------------------|--------------|--------------------------|------------------|
| | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 |
| 单元名 | たのしいあきいっぱい～めざせ! あきあそびめいじん～ | めざせ あきみつけたんけんたい | 三次どんちゃん地域に元気を! | 行ってらおう!三次の小路 | 目指せ!「グッド!サポートタウン三次!」～福祉～ | ふくらませ 夢と希望 |
| 小单元① | あきのたからものを みつけよう | あきのたからもの | 知ろう!三次どんちゃん | 知ろう!三次の小路 | 支え合ってなんだろう! | ピフォー1～職業発見～ |
| 小单元② | あきのたからものを たのしもう | あきのたからもので つくってあそぼう | 広めよう!三次どんちゃんPart1 | 広めよう!三次の小路 | バリアフリー計画(三次の福祉!) | ピフォー2～先人たちから学ぼう～ |
| 小单元③ | あきのたからもので つくってあそぼう | あきのたからものでみんなであそぼう | 広めよう!三次どんちゃんPart2 | 行ってらおう!三次の小路 | グッドサポート三次!トライ | ピフォー3～変身だ～ |
| 小单元④ | いっしょに あそぼう | | | | | |

みよし学園 单元構想一覧表

| 三次中 | 総合的な学習の時間 | | |
|------|-----------|------------------------------|-------------------------------|
| | 1年 | 2年 | 3年 |
| 单元名 | グッドタウン三次 | 描こう!私のキャリアプランニング～職場体験学習を通して～ | みよしまちガイド |
| 小单元① | みよしを知る | 地域に出て学ぼう～職場体験学習～ | これまでの学びを生かして地域に貢献するための企画を立案する |
| 小单元② | 他市町と比べる | 学んだことを発信しよう～報告会～ | 三次の良さを伝え人々のふれあいを大切にした企画を運営する |
| 小单元③ | みよしを考える | キャリアプランを描き発信しよう～企業人面接～ | 自分の成長を振り返り今後のキャリアプランにつなげる |
| 小单元④ | | | |

次のスライドから、
中学校第2学年を例に紹介

探究的な学びを中核にしたカリキュラム開発



小中合同研修会で単元内容を交流。
→ 職業調べをしている小学生が
中学生から話を聞こう！

三次小学校 第6学年

単元名： つながる三次！
～ビフォーアフタープロジェクト（未来の自分）～

小単元①：興味のある職業について調べる

小単元②：地域の働いている人から話を聞く

小単元③：自分予想図を作り，発表する

コラボ

三次中学校 第2学年

単元名：描こう！私のキャリアプランニング
～職場体験学習を通して～

小単元①：職場体験学習を実施する

小単元②：職場体験学習報告会

小単元③：自分のキャリアプランを考える

三次小・河内小の第6学年が職場体験報告会に参加



小学生にとって

地域の大人から働くことへの話を聞くだけでなく、自分たちに年齢や感覚が近い中学生から働くことについての体験談を聞くことができた。また、2年後の職場体験学習に向けて事前情報を得ることができた。

中学生にとって

職場体験学習でお世話になった事業所やコミュニティ・スクールの方だけでなく、小学生が参加したことで、先輩としての姿を見せようと、意欲的に準備や当日の発表を行うことができた。

PBLの考え方を取り入れた総合的な学習の時間の単元開発

職場体験学習

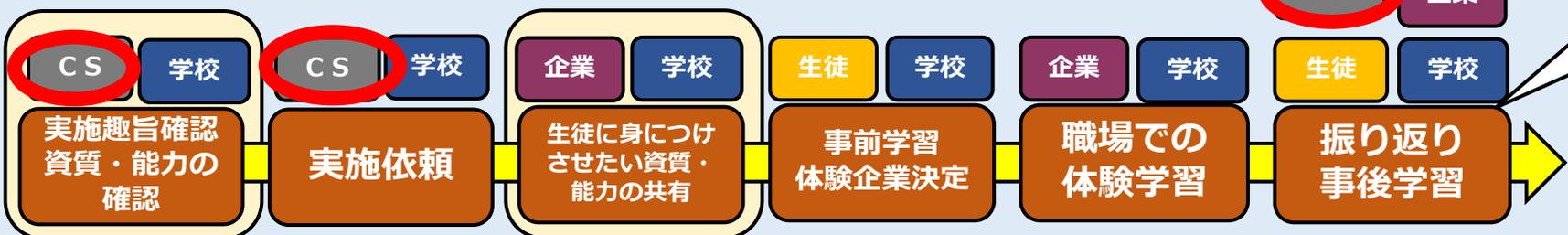
地域に根付き、地域に貢献されている職業から学ぶ
～自らの資質・能力をさらに向上させるために～

R4までの活動



R5の活動（キャリア教育の視点を取り入れた）

※CS：コミュニティ・スクール



生徒たちが職場体験
報告会をする必然性を
今以上に感じることが
できるようにする必要
がある。

↓
PBLの考え方を取り入れ、
ストーリーを作成

R 5の活動（キャリア教育の視点を取り入れた）



R 6の活動案（PBLの考え方を取り入れた）

小单元①：職場体験学習の実施

小单元②：職場体験
学習報告会

小单元③：自分のキャリア
プランを考える



○河内小学校実践 第5・6学年（複式学級）
 単元名「つながる河内 ～人と人とのつながりプロジェクト～」

| | 第一部（7）時間 河内の良さや課題を知る | 第二部（14）時間 より人と人がつながる場となる方法を考える | 第三部（13）時間 より人と人がつながるしあわせこうち食堂にする |
|--------|-------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------|
| 課題の発見 | 自分たちは、河内をどうしたらよいか考える。 | 第一部で考えた改善案の内容で、お客さんは喜ぶのかを考える。 | 12月を振り返り、2月にどう改善すればよいか方向性を確認する。 |
| 情報の収集 | しあわせこうち食堂を始めたきっかけ、工夫を田上さんに聞く。 | 10月のしあわせこうち食堂で調査（アンケート）をする。 | 12月の課題から2月の計画を立てる。 |
| 整理・分析 | 田上さんのお話を整理し、自分たちにできることを考える。 | 調査（アンケート）の分析をする。 | 2月に向けて、改善案を整理、分析する。 |
| まとめ・表現 | 聞いたお話を元に改善案を考える。 | 12月のしあわせこうち食堂で改善案を実施する。 | 2月のしあわせこうち食堂で改善案を実施し、振り返り、まとめをする。 |

小单元 1：河内のよさや課題を知る

①地域のよさや課題についてお話を聞き、自分たちにできることは何かを考える。



②「しあわせこうち食堂」に参加し、自分たちが考えた「人と人がつながる」ための取組について、来られる方々のニーズに合っているかアンケートを実施する。

私は、河内小学校の5・6年生です。
総合の時間に「しあわせこうち食堂」について考えています。
アンケートのご協力をお願いします。

1 どこから来られましたか？

小文町 ・ 東河内町 ・ 西河内町 ・ 石巻町 ・ 山崎町
その他 ()

2 「しあわせこうち食堂」に来るのは何回目ですか？(数字や〇をいれてください)
・()回目 ・()分らない

3 「しあわせこうち食堂」について何で知りましたか？

4 今日お弁当を何個買いましたか？ ()個

5 今日のお弁当の中でどの料理が一番おいしかったですか？(おいしそうですか?)

6 これからの「しあわせこうち食堂」でどのような料理が食べたいですか？

7 食べるスペース(2階)を利用したことがありますか？(はい ・ いいえ)

利用した理由、または、利用したことがない理由を教えてください。



小单元2：より人と人とがつながる場を考える

③小单元①で実施したアンケートを参考にしながら、「しあわせこうち食堂」でどのようにすれば「人と人とがつながる場」を作ることができるかを考えて実行する。
 (「しあわせこうち食堂」を主催されている方に随時相談しながら内容を決定する。)



たくさんの人に知ってもらう取組

○チラシの工夫

子どもからおとなまでおいしいものを食べながら
みんなが笑顔
しあわせこうち食堂
 2階のスペースが
 ちとつながり合える
 場になるように
 5・6年生で考えました。

2階スペースも
 ぜひ来てほしい
 構えています。
子ども無料
大人300円

12月8日(日)
 11時半～13時

場所 河内コミュニティセンター

- 加食限定、なくなり次第終了です。ご了承ください。
- アレルギー対応はしておりませんのでご了承ください。
- 軽音でも体障のすぐれない方は、傘かきご遠慮ください。
- 会場には両替場所を準備しておりますが、混み合う可能性があります。事前に小銭を準備してご来場頂けると助かります。
- 各自ゴミはお持ち帰りください。
- マイバッグ持参にご協力ください。

人と人とがつながり合う
河内カフェオープン
 5,6年生が総合的な学習の時間で、
 どうすれば、もと人と人とがつながり
 合える食堂になるかを考えました。

みんな集まれ
 さくらさくら体操
 11:45～12:00
 3,4年生が
 考えました。
 みんなでいっしょに
 体を動かしましょう。

ホットドリンク
 はぶ草茶カフェ
 12:10～12:30
 はぶ草茶を飲み
 ながらお弁当を
 食べたりおしゃべり
 したりできます。

お和をいっしょ
 折り鶴コーナー
 12:30～12:50
 みんなで折り鶴
 を折っておまかせか?
 高輪が来年度の
 2月6日に控、て行きね!



つながる場づくり
 ○折り鶴コーナー
 ○はぶ草茶カフェコーナー
 ○きらきら体操コーナー
 ○リラックスクーナー
 など



小单元3：より人と人がつながる「しあわせこうち食堂」にする

催し物は、
食事の前に
やった方が
落ち着いて
食べられるよ。

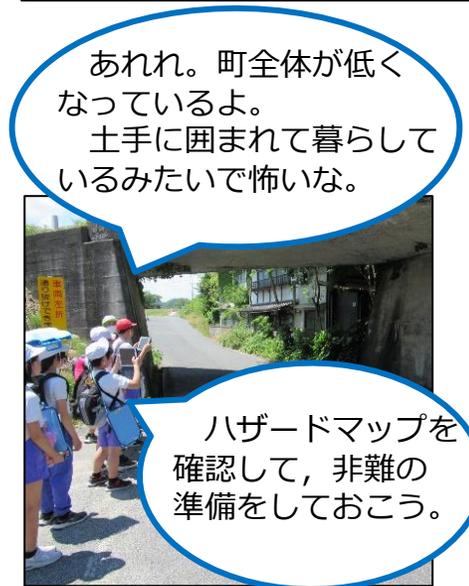
低いテーブルも
あってよかった。
小さい子を連れて
こられた人が喜んで
いたよ。



- (ふりかえりより)
- それぞれのコーナーで、来られた方が楽しそうに自己紹介やお話などをされているのを見て、人と人との繋がりが深まっているのを感じました。【コミュニケーション能力】
 - お互い協力し合って担当の仕事をする事ができたと思います。【主体性】 【協調性】

○三次小学校実践 第5学年
 単元名「つながる三次 ～グッドサポートタウン計画（防災）～」

| | 小単元1 (8) 「防災ってなんだろう！」 | 小単元2 (10) 「つながる防災発見！」 | 小単元3 (12) 「グッドサポートタウン三次！トライ」 |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 課題の設定 | 防災ってなんだ？(2) ○活動計画を立てる ○どのような活動が「防災活動」なの？ ○三次町ではどのような「防災活動」が行われている？ 【社会科】私たちの国土「国土の地形の特色」 | やってみよう！防災活動(2) ○活動計画の確認 ○G Tへのインタビューへの計画を立てる。 ※各自でテーマを設定する。 | 始める！グッドサポート計画(2) ○活動計画を立てよう。 ・三次町防災マップ ・安全校区マップ ・コミュニティセンター防災マップ |
| 情報の収集 | どんな防災活動がある？(2) ○G Tインタビュー (主) 【防災士(三次町)・消防団・コミュニティセンター・三次市防災課・三次市土木課・老人ホーム・保育所】 ・現地見学(地域・防水地・ダム) ・現状や悩みを聞く ・今までに参加した体験活動(避難訓練・VR・防災食・防災テント設営・100人分炊き出し訓練) 【国語科】「きいて、きいて、きいてみよう」 | 始める！防災活動(4) ○自分のテーマにそっている人に取材する。(主) ・三次市(土木課佐々木さん・防災課柚木さん・保育課三上さん) ・防災士(西川さん)・学校(校長先生)・保育所先生 ・三次町ふれあいセンター(山本さん) ・消防団団長(新開さん) ・東洋広告 三上さん 【社会科】私たちの国土「国土の気候の特色」 | グッドサポート発信！(3) ○活動場所と交渉する相手を探そう。 ・三次市(土木課佐々木さん) ・三次町ふれあいセンター(山本さん) 【社会科】情報化した社会と産業の発展「情報を生かす産業」 【社会科】私たちの生活と環境「自然災害を防ぐ」 |
| 整理・分析 | せまろう！地域で行われている防災活動(2) ○三次町で行われている「防災活動」について分析する。 ○自分たちにもできる、三次町の防災活動について考える。 【社会科】私たちの国土「低い土地の暮らし」 | 防災活動発信！(2) ○発信内容や活動内容を設定しクラスで交流する。(コ) | GO！グッドサポート(4) ○活動内容の許可を取ろう。(主・協) ①活動の目的や内容等確認してもらう。 ②修正して頂いた内容の見直し。 ③再度活動内容を確認して頂く。 |
| まとめ・表現 | 発見！地域で行われている防災活動(2) ○活動計画の振り返り、新たな活動計画の設定 ○G Tに自分たちができる防災活動について伝え、協力を依頼する。(コ) 【道徳科】安全な暮らし「ありがとうにつながる」 | 防災社活動見直しタイム(2) ○活動計画の振り返り、新たな活動計画の設定 ○身近なところで簡単に取り組むことができる防災活動について成果と課題を明らかにするために意見交流をする。 | すぐそこで！グッドサポート(3) ○実践と振り返り(主)(社会参画) ・地域に活動実施 ・身近な人に発信 ・かかわってくれた方にインタビュー ・今後に向けて考える。 |



今年度の探究へ

小単元1：防災ってなんだろう！

まず、学習計画を立てよう！



4年生の時よりレベルアップした計画を立てたいな！



防災の正しい知識と、三次町で行われている防災を調べよう！

〇〇さんのお父さん(元三次市防災課)、三次町の消防団の〇〇さん、防災士の〇〇西川さんと〇〇さんに教えて頂こう！



GW明けに、活動計画を立てよう。2週目には、目的や聞きたいことをまとめて、依頼の手紙を書こう！

去年の総合的な学習の時間のように、まず、様々な情報を集めてからできることを考えていこう！**ここが一番大切だから、気合いを入れて活動しよう！**

| | |
|---------|----------------------------------------|
| お名前 | 〇〇 |
| 学年 | 三次小学校(〇)年生 |
| 所属 | 〇〇 |
| 活動日時 | 〇〇月〇〇日(〇) 〇〇時～〇〇時 |
| 活動の目的 | 〇〇について調べたいこと、〇〇について聞きたいこと |
| 先生へのお願い | 〇〇さんにお話を聞かせてほしいです。〇〇さんに〇〇について聞いてほしいです。 |
| その他 | 〇〇さんにお話を聞かせてほしいです。〇〇さんに〇〇について聞いてほしいです。 |
| 担任の先生 | 〇〇 |
| 学年主任 | 〇〇 |
| 校長 | 〇〇 |

聞き取り学習スタート！

災害が起きた時、3日間は各避難所で力を合わせて乗り越えなければならないんだ。みんなの協力が大切だ。



若い防災士が少ないのですか。**僕が防災士になる！**小学生でも防災士になれますか？



体験活動



土嚢作は、2人で作った方が早くできるし、重くて一人で運ぶのは大変。やはり協力することが大切なのだ！

なぜ、平成30年に水害が起きたんだろう？



人材整理表・お願いカード

人材整理表の活用

第3学年の時から、児童なりの人材整理表を作成している。

| 人材整理表 名前 () | | |
|---------------------------|------------------------------------------|-------------------------------------|
| 名前 | お願い事 | 連絡先 |
| カズノスタンド 〇さん 〇さん・〇さん | 〇ごんごん ・歴史・楽器演奏 〇柄つけ太鼓 | 〇内町 〇君 〇君 〇君 住所 TEL: |
| セブンイレブン 〇さん | 〇ごんごん ・歴史・楽器演奏 〇柄つけ太鼓 | 〇内町 〇君 〇君 〇君 住所 TEL: |
| 〇さん | 〇三次町小路の歴史 〇親恭平宅について 〇三次町の歴史・古い家の見学 | 〇君 〇君 〇さん 住所 TEL: |
| 歴史民俗資料館 〇さん | 〇歴史 〇古道具・昔の形 〇川漁(漁具) | 住所 TEL: |
| 〇さん | 〇短歌の先生 | 〇君 〇君 〇さん 住所 TEL: |
| 〇さん | 〇地域の人も紹介して下さる 〇心配ごとの相談 | 〇あいさつ (月、水、金) |
| 〇さん | 〇ほうさいについてのこと 〇あいにくにかなうこと | 〇さんかこひけてやる |

お願いカードの活用

目的に応じて内容は変更!

| お願いカード 三次小学校(5)年生 | |
|-------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 作成者 | 〇さん |
| めあて | ±地域とのつながりの中で、自分ができることを考え、進んで地域に力になれることとする。 |
| 活動日時 | 第1案 5月10日(金) 9:00~10:00 第2案 5月10日(金) 9:00~10:00 |
| 活動の目的・ねらい | 〇三次町で水害が起きた原因を知る 〇三次町でこなしている防災活動を知る |
| 教えて頂きたいこと | ・1130年に三次町で起きた水害の原因 〇水害を予防するために三次市で取り組んでいること 〇小学生にできる防災 〇防災をこわい大変なことの仕事にしたいよ。たまたま思っていることをお仕事をしたい(のりか) |
| その他 | 小さな文字が見えにくいので、大きな文字でお願いします。 |
| 担任の先生 連絡先 | 〇さん 三次小学校 (0824) 62-2201 |

ゲストティーチャーより返事(スケジュール表)

ゲストティーチャーと児童とでスケジュールを確認し合う!

一級河川権現川貯留施設整備工事 現場見学会について

開催日：令和6年5月17日(金) 【予備日：5月24日(金)】
参加：三次小学校5年生 34人及び引率教諭数名、三次市土木課 職員数名
場所：市民ホールさりり、権現川貯留施設整備工事現場

| | |
|-------|-------------------------------------------|
| 8:30 | 8:35~9:10 三次小学校→さりりへ |
| 9:00 | 9:15~9:40 権現川貯留施設整備工事の事業説明と三次市土木課の業務内容 |
| 10:00 | 9:40~10:00 大栄重機の仕事内容 |
| 10:10 | 10:00~10:15 さりり→権現川工事現場 |
| 10:20 | 10:20~10:30 権現川工事現場内見学 |
| 10:30 | 10:30~11:30 工事でのドローン活用法、ドローン操作実演、記念撮影 |
| 11:00 | 11:35~12:10 権現川工事現場→三次小学校へ |
| 12:00 | |

小単元2：つながる防災発見

活動内容
決定会議



防災の日に、中学校や保育所と合同で避難訓練を行いたい。

他の学校の5年生と防災サミットを開こう。



水害が起きた時に避難したけれど、知らない人ばかりで緊張した。

防災士さんも言っていたけれど、三次市は避難所で助け合う練習ができていないから、避難所でできることを考えたらどうかな？

活動内容決定！

[活動1] 授業参観日に掲示

- ①身近な物で作れる防災グッズづくり
- ②ピクトグラム作成

[活動2] 学級PTCで挑戦

- ③100人分の食事作り
- ④親子で避難所体験（テントを立てる）

やってみよう！

身近な物で作る防災グッズにチャレンジ！



防災士さんに学んだ空き缶ランプを応用して、空き缶で作られる簡易炊飯釜にチャレンジ！

地域の方の提案

三次ふれあいフェスタに展示してみる？参観日よりもたくさんの人に見てもらえるよ。

直す時間がある？お誘いを断った方がいいかな....。

たくさんの人に発信するチャンスだよ！分担を工夫したらできそう！

小さな子からお年寄りまで見てもらうよ！説明文を作り直そう！



三次ふれあいフェスタ展示に向けてGO！

目標：防災グッズを活用して、避難所生活を少しでも快適にする。

小単元3：グッドサポートタウン三次！ トライ

[活動1] 三次ふれあいフェスタに掲示

- ①身近な物で作れる防災グッズづくり
- ②ピクトグラム作成

[活動2] 学級PTCで挑戦

- ③100人分の食事作り
- ④親子で避難所体験（テントを立てる）



たくさんのアイデアが詰まっていて大人が勉強になった！

自治会長さんにほめてもらえたよ。自分達でも地域の役に立てるんだな。

展示させてくださる方を紹介していただけますか。

何人かに当たってみましょう。返事は明日まで待ってください。

お母さんが最近、野菜が高くて言ってたよ。お金はPTCの補助金だけで足りるかな？

野菜とか持って来れる人がいないかアンケートをとってみよう。

家庭科の教科書にエプロン作りが載っていたよ。先生にお願いして先に作ることはできないかな？



活動のまとめ・振り返り

防災活動の大切さと協力する必要性を感じた。防災の活動と福祉活動を別々に考えていたけれど一緒に考えることも大切なのではないかな。

祭りで活動していた中学生が、その場でアンケートをとっていた。自分達も地域の人からアンケートをとれば良かった。計画不足だ。

三次市社会福祉協議会の人や、ピオネット(三次市のケーブルテレビ)の人、ダンスの先生を探して、防災手話ダンスDVD作りに挑戦して、地域の人に配りたい。



ピクトグラムをもっとたくさんの人に見て欲しい。どこに展示できるかな。民生委員さんに相談してみよう。



第1学年時

先輩たち
すごい！

自分たちにも
できるかも。



中学生がせっかく
考えたアイデアだ
から実現させたいね。



○三次中学校実践 第3学年 単元名「みよしまちガイド」

(三次) 中学校 第(3)学年 単元構想表 単元名【みよしまちガイド】 ※CS…コミュニティ・スクール

| | 第一部 10時間 | 第二部 22時間 | 第三部 6時間 |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | これまでの学びを生かして地域に貢献するための企画を立案する | 三次の良さを伝え人々のふれあいを大切に企画を運営する | 自分の成長を振り返り今後のキャリアプランにつなげる |
| 課題の発見 | <ul style="list-style-type: none"> 「ふれあいフェスタ」実行委員会を招聘し、企画の目的や中学生に期待することを知る。→「ふれあいフェスタ」参画依頼を受ける。 | <ul style="list-style-type: none"> CSメンバーからいただいた意見や改善案を基に、参画の目的と対象者、期待する効果を再度確認し、企画書の課題点を整理する。 | <ul style="list-style-type: none"> 「ふれあいフェスタ」での活動を振り返り、目標に対する実施内容の成果や課題を振り返る。 |
| 情報の収集 | <ul style="list-style-type: none"> 「ふれあいフェスタ」について情報を収集する。(参加人数・客層・これまでの出店内容等) 1・2年生で行った学習を基に、地域とどのような関わりをもってきたか振り返る。 | <ul style="list-style-type: none"> 課題点を解決するために、試作やフィールドワーク、著作権の承認を得る活動等を行う。(二次企画書の作成) | <ul style="list-style-type: none"> 来場者アンケートや「ふれあいフェスタ」運営者から得た評価や感想を確認する。 |
| 整理・分析 | <ul style="list-style-type: none"> 調べたことや振り返りを通して確認した内容から、「ふれあいフェスタ」参画の目標を設定する。 目標を達成するための企画の枠組みを設定する。(3グループ) | <ul style="list-style-type: none"> 設定した目標と第二次企画書を照らし合わせ、企画内容の最終確認を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> 成功イメージに照らし合わせ、自分たちの振り返りとアンケート結果を分析する。 自分たちは地域の方々への期待に応えることができているかを考える。 |
| まとめ・表現 | <ul style="list-style-type: none"> 各グループで第一次企画書を作成し、各グループ担当のCSメンバーに提案する。 | <ul style="list-style-type: none"> 「ふれあいフェスタ」に参画し、企画を運営する。 | <ul style="list-style-type: none"> 「ふれあいフェスタ」実行委員会やCSメンバーを招聘し、企画の成果や課題、活動全体のまとめを発表する。 3年間を通して高めてきた3つの資質・能力について、自身の成長と今後への生かし方をまとめる。 |

小单元①：これまでの学びを生かして地域に貢献するための企画を立案する

一緒に三次町を盛り上げよう！



① 地域の人からの依頼

② 目標と具体的なイメージの決定

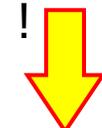


活動の目標

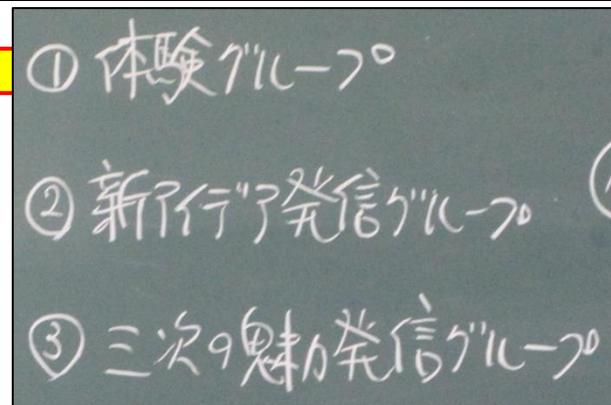
地域の人とふれ合い，三次を盛り上げる。

目標が達成された具体的なイメージ

積極的に行動して三次の良さを知ってもらい，笑顔でみんなが一緒に楽しむ姿が見たい！



③ 目標達成のための手法の違いから，3つのグループを結成



三次といえば何が名産かな。

新しい特産品を作りたいな。



④ 具体的な企画を話し合う



⑤ CSの方に企画を提案

小単元②：三次の良さを伝え、人々のふれあいを大切にした企画を運営する

多くの人に買ってもらわなきゃ。

広告を作ろう！



① 助言を基に企画を修正

② 広告作成



③ プロの方から学ぶ



④ 広告修正



⑥ 三次ふれあいフェスタに参加

○体験グループ (三中射的)



○三次の魅力発信グループ (スタンプラリー)



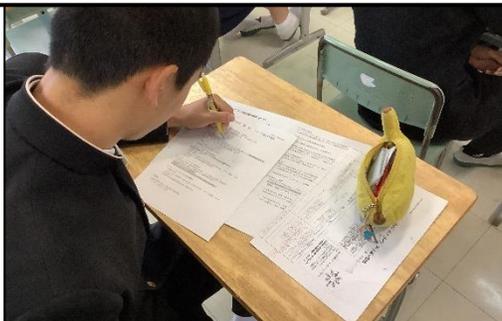
⑤ 試作を繰り返す

○新アイデア発信グループ (ピオ太郎ポップコーン大作戦)



小単元③：自分の成長を振り返り，今後のキャリアプランにつなげる

① ふれあいフェスタまでの準備や当日を振り返る



③ 活動報告会



上手く説明できなかったと思っていたけれど、「分かりやすかった」という感想が多いな。



チラシを配るときに口頭でも説明すればよかったな。

② 来場者アンケート分析

生徒の振り返り

・ コミュニケーション能力

スナックのいせんと打ち合わせで「muji muji」をたずねたとき自分から果敢と出して会話の邪魔ができた。他人とのコミュニケーション能力が上がったと思う。

・ 協調性

伸びたと思います。理由は、私は7〜10の中で7〜11の作成を主にやっていた。7〜10の人と1人で合わせて2人でやっていたので、実際は1人で、自分から声をかけた年俵もなかった。逆に、他の7〜10の年俵もして一緒にやりました。

・ 今後どのように生かしていくか

今後、自分が住む地域（君田）のイベントがあれば積極的に色々と関わりたいと思う。

今回、コミュニケーション能力が一番向上したと思うから、高校へ行っても沢山のひとと話し、他の協調性や主体性も伸ばしていきたいです。

三次中学校区が育成を目指す資質・能力の高まり

総合質問紙調査
i-check【東京書籍】

| | コミュニケーション能力 | | 主体性 | | 協調性 | |
|-----------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| | R 5 | R 6 | R 5 | R 6 | R 5 | R 6 |
| 河内小平均 (全国比較) | 95.00 (+38.60) | 97.50 (+42.41) | 95.83 (+19.48) | 95.83 (+16.70) | 85.43 (+30.65) | 93.75 (+33.35) |
| 三次小平均 (全国比較) | 49.29 (-7.11) | 71.31 (+16.22) | 76.38 (+0.03) | 83.18 (+4.05) | 48.33 (-6.45) | 75.75 (+15.35) |
| 三次中平均 (全国比較) | 46.62 (-6.35) | 50.48 (-2.91) | 69.11 (-4.98) | 67.94 (-5.80) | 58.35 (+5.30) | 50.77 (-4.32) |

※小学校は発達段階によって質問項目が変わるため、中学生と質問項目が同じ第5・6学年を抽出。

質問内容

将来、あんな人になりたい、こんなことがしたい、こんな仕事につきたいという、夢や目標がありますか。

将来展望

| | 肯定的回答 | |
|-----------------|----------------------------|---------------------------|
| | R 5 | R 6 |
| 河内小学校 (全国平均) | 70.85% (-13.40%) | 83.35% (-1.65%) |
| 三次小学校 (全国平均) | 94.20% (+9.95%) | 93.80% (+8.80%) |
| 三次中学校 (全国平均) | 80.23% (+4.13%) | 80.23% (+4.26%) |

質問内容

お祭りやボランティア活動など、地域の行事に参加していますか。

地域貢献

| | 肯定的回答 | |
|-----------------|-----------------------------|-----------------------------|
| | R 5 | R 6 |
| 河内小学校 (全国平均) | 100.00% (+23.35%) | 100.00% (+29.40%) |
| 三次小学校 (全国平均) | 42.50% (-34.15%) | 84.50% (+13.90%) |
| 三次中学校 (全国平均) | 72.27% (+8.04%) | 74.97% (+8.87%) |

成果について

- PBLの考え方を取り入れ、課題の解決に向けて多様な他者と協働していく取組を行ったことにより、各校におけるコミュニケーション能力が昨年度より向上した。
- コミュニティ・スクールの活用を通して、児童生徒が多様なひと・もの・ことと関わりながら探究を深めることができ、協調性である「児童生徒の地域に貢献しようとする意欲」が高まった。
- 指導者から、「子供たちが相手意識をもち、試行錯誤しながらも笑顔で積極的に活動する姿が多く見られ、こちらも嬉しくなるし、やる気が出る。」「生徒が探究課題を自分事として捉えたことにより、これまでと比べ、より一層意欲的に活動する姿が見られた。」等の声が上がった。

課題について

○中学校における「主体性」「協調性」の高まりが不十分である。

→主体性

- ・生徒にとってゴールや課題が必然性のあるものになっていない。
- ・生徒が目的に立ち返りながら、自ら学びを調整し、課題を解決していくためのツールが必要である。

→協調性

- ・生徒自身がグループ活動等において、自己の役割を認識し、目的と照らし合わせながら、自分がどのように行動すべきか考え、実施するまでに至っていない。

課題について

○「あなたは、学校生活の中で他の人が発言したり、発表したりするときに、質問をしていますか」の項目に対して、特に、中学校の肯定的回答が低い。
(河内小87.5%・三次小65.7%・三次中29.6%)

→自分の考えを持ち、対話を通して、自他の考えは改善されることを児童生徒自身が感じることができるようになる必要がある。

今後の改善方策等

【主体性】

- ・単元の導入時に生徒にとって必然性のある課題を設定する。
- ・生徒が目的に立ち返りながら課題を解決することができるような活動計画シート等を活用させる。

【協調性】

- ・協調性については、目的の達成に向けた自己の役割を考え実行させ、振り返りの時間を十分確保することで質を高めていく。

【コミュニケーション能力】

- ・児童生徒自身が目的を踏まえ、視点をもって他者と協議し合えるようにする。